

テナントビルオーナー・管理会社 様

<テナントビル電力量自動検針システムご紹介>

平成30年12月

埼玉エンジニアリング株式会社

1. 自動検針システムの導入メリット

- 弊社の自動検針システムを導入することで従来の面前検針と比較し、どのようなメリットがあるか紹介します。
- 弊社のシステムは、機能限定でPLC通信を利用することによりトータルコストが抑制できます

2. 自動検針の仕組み

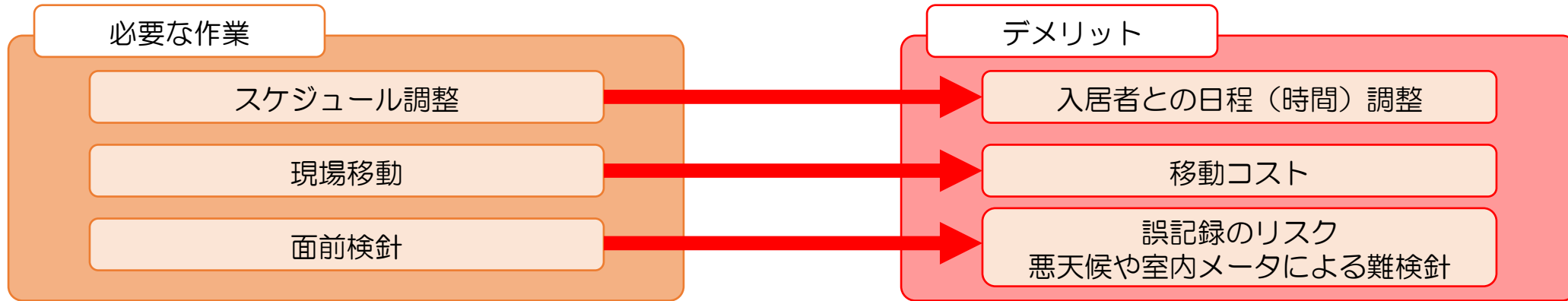
- どのように自動検針が行われるか仕組みを説明します。
- 遠隔検針と同一敷地内検針の2パターンがあります。

3. 導入フロー

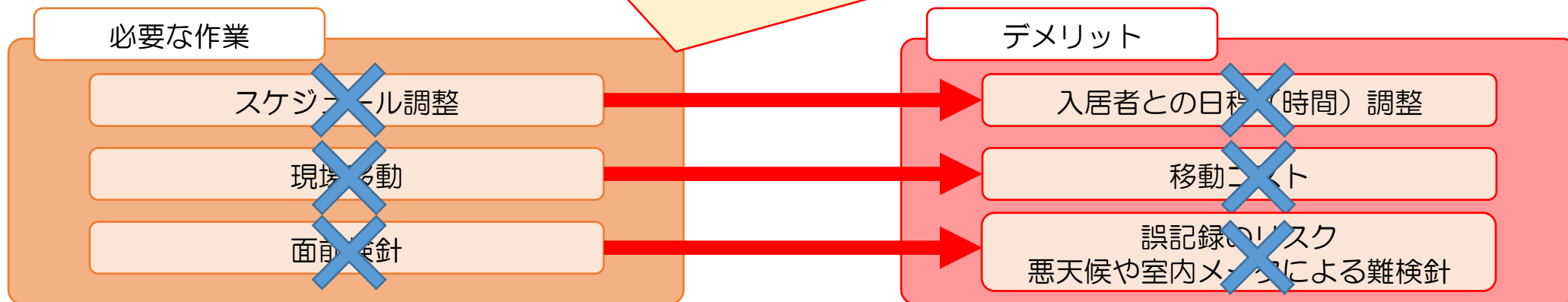
- 自動検針システムを導入し稼動するまでのフローを説明します。

1. 自動検針システムの導入メリット

【従来】 面前検針



【導入】 自動検針システム



2-2. 自動検針の仕組み（同一敷地内検針）

電力線搬送通信(PLC方式)により、PLC親機で各メータ（Uメータ）からメータ指示値を収集し、同一敷地内でPCを利用し検針値を取得することが可能です。



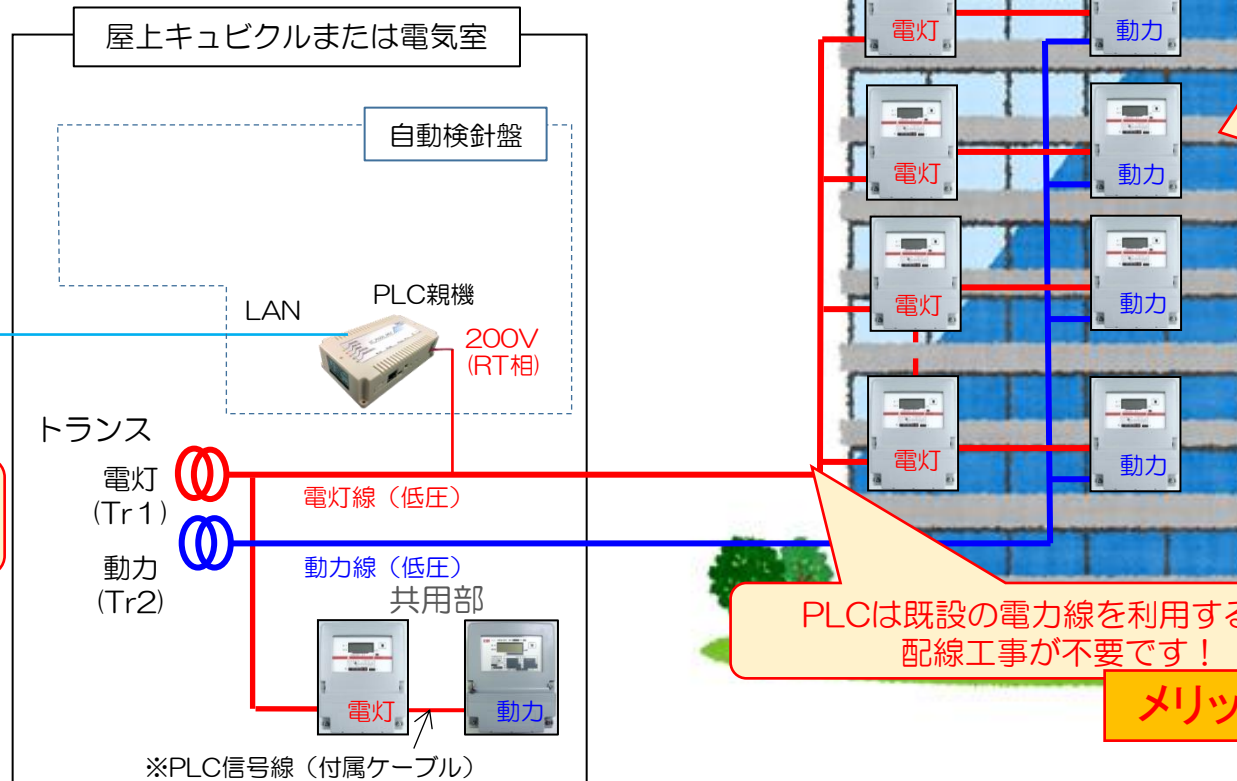
監視アプリ



運用保守

現場に移動することなく都合の良い時間に指定した日時の検針データを同一敷地内で取得可能！

メリット！！



自動検針のため、店舗内に入る必要も無く、入居者との日時調整も不要です！

メリット！！



PLCは既設の電力線を利用するので配線工事が不要です！

メリット！！



※動力計器は、内蔵PLC子機のPLC信号線を電灯計器の電灯線（200V）に接続することで、動力計器の検針データをPLC親機に通知することが可能となります。

3. 導入フロー



調査

現地調査（電力量計定格確認 通信確認）

※別途施工会社様の現地調査が必要な場合があります。



提案

現地調査をもとに機器構成の提案
概算金額の提示（機器のみ、工事費込みどちらも可）



導入

設置前の事前詳細打合せ（オーナー様 管理会社様 施工会社様）
設置工事（施工会社様）
設置後の通信（計量）確認



運用

FAQ、障害対応など運用サポートを行います。
対応内容により、費用をいただく場合もあります。